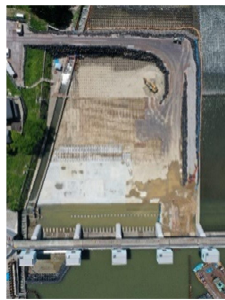


【工事】

事業名	土地改良施設突発事故復旧事業	表彰の理由 本頭首工は、農業用水、工業用水及び水道用水の共同施設で通年取水していることから、本工事は、利水者との調整を図りつつ、管理水位及び期別ごとの必要水量を維持しながら施工する必要があった。加えて、これまでに経験したことのない大規模な頭首工における漏水事故への対応であることから、河川協議や検討委員会の検討結果による設計変更や工程調整が必要となる中、非出水期の限られた期間内で施工を行う必要があった。 このような中、パイルローラによる鋼管杭打設時の横揺れ抑制やバックホウ揚重用吊り治具などの各種治具の活用、遠隔操作による玉掛作業などICTの導入により安全性を確保しつつ効率的な施工と厳密な工程管理を行った。品質面においては、高強度コンクリート打ち継目への打継目処理剤の塗布により耐久性を向上させ、良質な構造物となるように配慮し施工を行った（写真２）。 また、現場が住宅地に隣接していることから周辺住民への騒音・振動などに対する配慮や河川への濁水の流出抑制など自然環境への注意が必要である中、事前説明や工事予定表の配布を行い、承諾を得ながらの施工、魚道に取り残された魚類の保護と矢作川への放流などのきめ細かい地元対応と周辺環境・自然環境への配慮により、円滑に施工を行った。 以上のとおり、本工事はその成果が特に優秀で、他の模範となるものであるので、優良工事として表彰する。
工事名	明治用水頭首工地区 明治用水頭首工復旧工事	
実施場所	愛知県豊田市室町及び水源町地内	
工事の概要		
受注者	(株)奥村組 名古屋支店	
契約額	1,034,935千円（税込）	
工 期	令和４年12月28日～令和５年９月29日	
明治用水頭首工地区土地改良施設突発事故復旧事業計画に基づき、復旧対策工事を行うものである（写真１）。 （１）下流エプロン・護床ブロック復旧工 A=1,604m2 （２）連続箱型鋼製枠復旧工 9基 （３）止水・土留工 一式		

実 施 状 況 等



下流エプロン(完成)



連続箱型鋼製枠(完成)



明治用水頭首工(写真1)

<安全かつ効率的な施工のための各種治具(吊り具)の活用> (写真2)



パイルローラ(横揺れ防止治具)による安全かつ確実な鋼管杭建込作業の実施



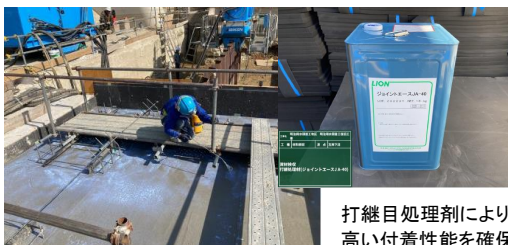
バックホウ本体に損傷なく揚重できる専用吊り具



ラジコンホルダー
遠隔操作で安全に玉掛作業



スプレッドビーム
吊りワイヤーのねじれ、損傷を防ぐ吊り具



打継目処理剤により高い付着性能を確保

遠隔操作による玉掛作業及び吊込作業専用吊具